

各 位

2022年3月30日
SBIホールディングス株式会社
SBI地域活性化支援株式会社

「大阪・関西万博活性化ファンド」を通じた
スタートアップ支援に関する連携協定の締結について

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：北尾 吉孝、以下「当社」）の連結子会社であるSBI地域活性化支援株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：後藤 健、以下「SBI地域活性化支援」）は2022年3月30日（水）に、大阪府、大阪市、堺市、大阪商工会議所、公益財団法人大阪産業局及びバイオ・サイト・キャピタル株式会社（本社：大阪府茨木市、代表取締役：谷 正之、以下、「バイオ・サイト・キャピタル社」）との間で、「大阪・関西万博活性化ファンド」を通じたスタートアップ支援の連携に関する協定を締結することとなりましたので、お知らせいたします。

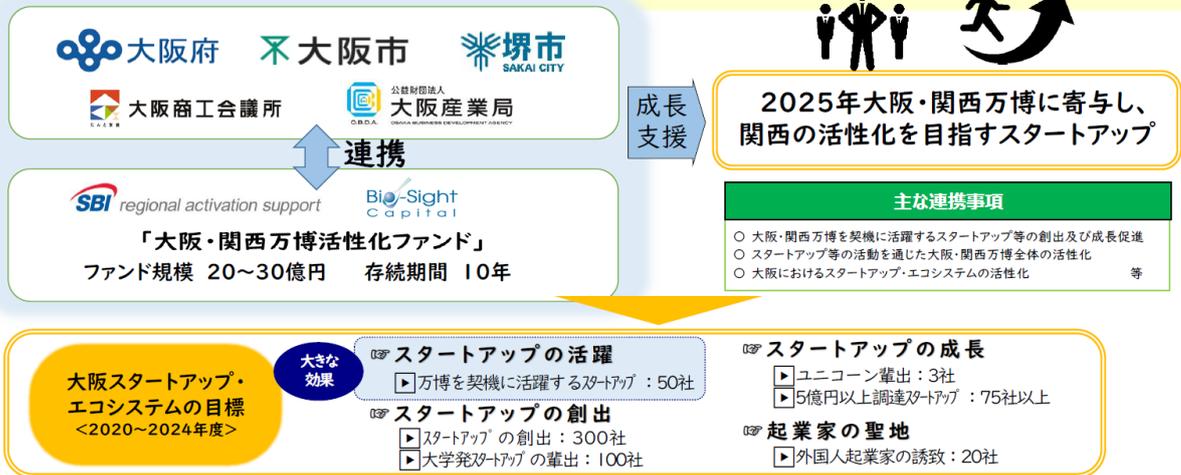
当社は、2021年7月に発表している通り、2021年8月3日（火）に大阪府・大阪市との間で「国際金融都市 OSAKA の取組推進に関する連携協定」を締結し、スタートアップの成長支援に関する取り組みの一環として2021年10月にSBI地域活性化支援を通じてバイオ・サイト・キャピタル社と共同で「大阪・関西万博活性化ファンド」を設立しておりますが、この度、更なる連携強化に向けた取り組みとして、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を活用したビジネスの創出、成長支援等を推進し、スタートアップ・エコシステムの形成による大阪・関西の持続的経済成長に寄与するための連携協定を締結することとなりました。

【本連携協定の概要】

1. 名称	「大阪・関西万博活性化ファンド」を通じたスタートアップ支援の連携に関する協定
2. 主な連携事項	(1) 大阪・関西万博を契機に活躍するスタートアップ等の創出及び成長促進に関すること (2) スタートアップ等の活動を通じた大阪・関西万博全体の活性化に関すること (3) 大阪におけるスタートアップ・エコシステムの活性化に関すること
3. 締結日	令和4年3月30日（水曜日）※同日より適用

「大阪・関西万博活性化ファンド」を通じたスタートアップ支援の連携

- ◆ 2025年大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を活用したビジネスの創出、成長支援等を推進し、スタートアップ・エコシステムの形成による大阪・関西の持続的経済成長を目指す。
- ◆ SBI地域活性化支援㈱及びバイオ・サイト・キャピタル㈱が無限責任組合員となって組成したスタートアップ投資ファンド「大阪・関西万博活性化ファンド」を活用し、両社と大阪府・大阪市・堺市・大阪商工会議所・(公財)大阪産業局が連携。
- ◆ 府は本連携によりスタートアップの成長支援を加速させることで、グローバル拠点都市の大阪の目標、特に万博を契機に活躍するスタートアップ50社の輩出に寄与する。



大阪府作成資料

【関連ホームページ】

内閣府ホームページ

<https://www8.cao.go.jp/cstp/openinnovation/ecosystem/index.html>

大阪スタートアップ・エコシステム

<https://www.innovation-osaka.jp/ja/startup-ecosystem>

【バイオ・サイト・キャピタル社の概要】

社名	バイオ・サイト・キャピタル株式会社
所在地	大阪府茨木市彩都あさぎ 7-7-15 彩都バイオインキュベータ 100号
代表取締役	谷 正之
設立年	2002年12月18日
主な事業内容	総合的インキュベーション事業 1. ラボ事業 2. 投資事業 3. その他上記に付随する関連事業
URL	https://www.bs-capital.co.jp/index.html

なお、当社は今後も次世代の国際金融センター構想の実現に向けて、本協定での取組みに加え、フィンテック企業の集積地形成などにも取り組んでまいります。

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126